

HazaBoard ～双六×ハザードマップ～

京都市立
京都工学院高校

キーワード 双六、ハザードマップ、ゲーム

双六×ハザードマップで誰でも楽しめる地図ゲーム

【現状】

- ・若者がハザードマップを見る機会が少ない。
- ・ハザードマップの見かたがわからない。
- ・避難場所を把握していない。



幅広い年齢層で楽しみながら

ハザードマップについて学べる地図ゲームを作ろう！！

【概要】

- ・双六を使ってゲーム化することによって誰でも楽しみながら学ぶことができる。
- ・実際のハザードマップを使用し、ゴールが避難所となっているため覚えやすい。
- ・イベントマスが実際に起こりうるイベントとなっているため実際に起きた際に対応しやすい。



【今後】

- ・誰でもどこでも楽しめるようデジタル化させる
- ・いろんな災害に対応させる。